

第六十四回 倉陵祭

新風

「新風」には、新たな試みを通じて学校全体に新しい風を吹き込みたいという願いが込められています。今年度の倉陵祭は学友会総務部が企画運営を担当しており、今までにない視点からの画期的なアイデアを用いて今回で六十四回目の開催を迎える歴史と伝統に新たな価値を加えることで、これまで以上に最高の倉陵祭を実現する決意を込めて新風をテーマに掲げました。



学長
齋藤 平

今年の第64回倉陵祭は「新風」がテーマとのこと。従来の実行委員会組織ではなく、学友会総務部による企画・運営という形態が新たな風を呼び込むことになるか、楽しみである。

「新」の訓は、現代語において「あたらし」だが、古くは「あらたし」であった。「あらた」の語構成は、「靈験あらたか」の「あらた」とも共通で、はっきりと現れることを意味する。

一方、漢字としての「新」は、白川静『字通』によれば、「立木」の部分が入山して新木を伐る儀礼と解釈するべきであり、そうして得た新しい木で神位（神霊の座）を作る。これを拝するのが「親」であるという。

話は変わるが、64回までの倉陵祭の中で、さまざまな行事が行われてきた。今は、交通規制の問題もあって廃絶したが、「樽神輿」という市内を練り歩く行事があった。これまでクラス担任を3回ほど経験したが、学生諸君が放課後に喜んで製作に励むわけではなく、ほぼ担任の私が、督励して作り上げることが多かった。それは、自らが一年生の時に担任の山内益次郎先生から樽神輿の製作状況を聞かれて「委員長のN君がやってくれていると思います」と答えたところ「何だN君ばかり、君も1文のメンバーじゃないか。しっかりやりなさい」と叱られたことの罪滅ぼしであったかも知れない。樽神輿の復活を望むわけではないが懐かしい思い出である。

今年も倉陵祭で「新たな」思い出が生まれることを期待したい。



理事長
圓藤 恭久

第六十四回倉陵祭のご開催、誠におめでとうございます。

まず、準備・運営に尽力してくださった学生の皆さんに心から感謝申し上げます。皆さんの熱意と行動力、そして協力があってこそ、今日という日を迎えることができたのでしょう。ここ皇學館大学のキャンパスには今、力強い「新風」が吹きわたっています。

さて、本学は来る令和十四年に、創立百五十周年、再興七十周年の佳節を迎えます。我々は今、大学としての使命を全うするべく、「令旨」具現化の実践を基底に、全学が一体となって確かな歩みを進めている道中にあります。

教育を取り巻く環境は、コロナ禍を経て、急速に変化しています。AI、ICTの活用によるDX推進、グローバル化、価値観の多様化など、これまで常識とされてきたことが常識ではなくなり、常に次代の潮流に乗った変化が社会全体に求められています。

このような現代の中で、我々がこれまで大切にしてきたものを見失うことなく、かつ新たな風を的確に見極めなければなりません。新しい技術と伝統的な価値観が融合することで、教育はより豊かで、しなやかなものになります。今日の倉陵祭も、そうした融合の象徴であり、皆さんの力が集まって生まれた成果に他なりません。

結びに、倉陵祭実行委員の皆さん、そしてすべての学生の皆さんの大学生活が、この新たな風に乗ってさらに充実したものとなり、将来のさらなる飛躍につながることを祈念し、お祝いの言葉といたします。



皇學館館友会 会長
千秋 季頼

本年ここに、「新風」というテーマを掲げ、第六十四回倉陵祭が賑々しく開催されますこと、心よりお慶び申し上げます。

さて、本年のテーマである「新風」には、今までにない新しい取り組みに挑戦し、活気溢れるより良い倉陵祭を作り上げていきたいという思いが込められていると伺いました。今回の倉陵祭から学友会総務部が企画・運営を担当することとなり、多くの方をお迎えする為の準備も大変だったのではないのでしょうか。この「新風」というテーマを合言葉に、皆で協力し合い、様々な困難を乗り越え、本日を迎えることができたのだと拝察します。

倉陵祭の成功に向けて、自分ひとりの力だけでは叶わない問題に直面した時、同じ目標に向かって協力し合える仲間がいるからこそ、最後までやり遂げることができたと感じられたのではないのでしょうか。皆が心をついに目標を達成できたことは、必ず将来自分自身の糧となるものと確信します。

君達学生諸君は、若いエネルギーに満ち溢れています。昨今の我が国は、政治、経済、文化、芸能など、何かと暗いニュースばかりを耳にします。しかし、このような状況にも勇気を持って立ち向かっていかなくはなりません。この倉田山の地から新たな風を吹かせ、母館のみならず我が国発展の一助となることを大いに期待します。最後に、母館の更なるご発展と関係各位のご健勝を祈念申し上げ、倉陵祭開催にあたっての挨拶と致します。



学生部長
中條 敦仁

第 64 回倉陵祭の開催、心よりお慶び申し上げます。

テーマは「新風」。過去 63 回分の伝統を受け継ぎつつ、これまでにない新たな取り組みにより「新たな伝統を築くため、新しい風を吹かせたい」との想いを込めたテーマと聞きました。実行委員長、副実行委員長、委員の皆さんの将来を見据えた熱い想いに感銘を受けるとともに、希望に満ちた明るい未来を感じました。

混迷極まる昨今、学校教育の根幹をなす『学習指導要領(平成 29 年告示)』の「改訂の経緯」にも「厳しい挑戦の時代」「予測が困難な時代」「雇用の在り方や学校において獲得する知識の意味にも大きな変化をもたらす」などの言葉が並び、従来の価値観では測れない新たなものの見方や考え方、新たな価値観が求められています。そうした中で「新風」を掲げる倉陵祭は、まさにこの時代の要請に応える先進的な取り組みといえるでしょう。

企画運営に尽力された実行委員の皆さん、参加・協力される学生の皆さんには、互いに支え合いながら素晴らしい倉陵祭を創り上げていただきたいと思います。来場者の皆さんにも、さまざまな企画に参加したり展示を見たりして、全力で楽しんでいただきたいと思います。

実行委員のみなさん、これまでの努力が、ついに実を結ぶ時がきました。みなさんが最後の最後まで笑顔を絶やさず、力を合わせてがんばってください。来場者のみなさんが「新風」と「楽しさ」を感じてもらえるよう、心から願っています。



第 64 期総務委員長
甲田真吾

今回で第 64 回目を数える歴史ある倉陵祭を本年も開催できること、また開催にあたり学友会総務委員長として携われたことに喜びを感じます。

倉陵祭は、他の大学の大学祭とは異なる歴史と伝統をここまで継承してきました。これらの方針は、第一回の大学祭を実施するにあたり、当時の平田貫一学長が「学神をお祀りして建学の精神を偲ぶ祭典である」としたことからはじまり、この平田学長の意思は現在に至るまで大切に受け継がれてきました。

この数年で社会はコロナウイルスや物価上昇等の影響から不規則な変化を続けており、開催のための準備も容易ではなく、試行錯誤の連続でした。また、今年度は学友会総務部が企画運営を一括して行うこととなり、そのような前例のない困難の中でも、全員で祭の開催に向け準備を進めてまいりました。このような困難な航海を共に歩んできた学友会総務部員を始めとする、携わって頂きましたすべての皆様には感謝してもしきれません。開催に向けて力を合わせていく過程は私自身の

今後の人生においてかけがえのない宝物となりました。ご来場の皆様方にとっても思い出に残る倉陵祭になることを願っております。

末筆ではございますが、本日、第 64 回倉陵祭が新たな歴史の一枚となり、今後益々のご発展をお祈り申し上げますと共に、お忙しい中ご来場頂きました皆様、並びに倉陵祭を開催するにあたりご協力くださった先生方、関係者の皆様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げ私のご挨拶とさせていただきます。

倉陵祭祭典

10 月 25 日(初日)祭式教室にて

開場：8:30 斎行：9:00

斎主 中山 郁（神道学科教授 神職養成委員長）

祭員 武田 拳典（神道学科 3 年）

清水 太朗（神道学科 3 年）

末永 喬豊（神道学科 3 年）

諸正 亘哉（神道学科 3 年）

和田 獅音（国史学科 3 年）

典儀 背古 紘臣（神道学科 3 年）

伶人

龍笛 野村 音夢（神道学科 3 年）

鳳笙 渡邊 朝日子（神道学科 2 年）

箏箏 瀬瀬 真桜（神道学科 1 年）

舞人 青木 香澄（神道学科 2 年）

白柳 紗苗（神道学科 1 年）

鉦鼓 後藤 悠汰（神道学科 1 年）

楽太鼓 内藤 天翔（神道学科 1 年）

鞆鼓 稲熊 和彦（神道学科 2 年）

展示

開催日時 10月25日(土)11:00～18:00

10月26日(日)10:00～15:00

第64回 倉陵祭 展示会場

展示(学生展示)

2 号 館	書道部	211 教室
	考古学研究会	212 教室
	ビブロフィリア	221 教室
	マンガ研究部	222 教室
5 号 館	美術部	512 教室
7 号 館	CLL	711 教室
	手話部	721 教室
	華道部	731 教室
	写真部	732 教室

展示(学生企画)

2 号 館	ボランティアルーム	223 教室
	駅伝競走部	231 教室
	合気道部	233 教室
5 号 館	演劇部	511 教室
7 号 館	度会カフェリョクプロジェクト	712 教室
	文藝部	722 教室
	中野ゼミ	733 教室
そ の 他	茶道部	記念館
	レクリエーション部	体育館サブアリーナ



書道部

書道部は、書道未経験者や高校、書道教室などでの書道経験者、合わせて25名で活動し、公募展での入賞などに向けて日々作品制作に取り組んでいます。公募展では多くの部員が入選、入賞するなどの成績を修めています。

他には、潜志展での作品展示や課外活動などにも参加しています。倉陵祭では公募展において入賞した作品をはじめ多くの作品を展示しています。ぜひ、書道部の展示会場に足を運んで作品を見にきてください。

展示場所：211 教室



宇治年寄会合所跡出土 赤甕

考古学研究会

本年度の考古学研究会の展示では、令和4年から令和5年にかけて宇治年寄会合所跡にて実施した発掘調査の出土遺物を主に展示しています。

宇治年寄会合所跡では100枚を超える古銭が出土し、古銭以外にも瓦質土器や赤甕、墨書土器、天目茶碗など多彩な遺物が出土しました。多くの出土遺物が並び見ごたえのある展示になっております。

←

ぜひ、考古学研究会の展示をご覧ください！！

展示場所：212 教室

ビブロフィリア 部員の 推し本 展示中

両日!

11:30~
ビブリオバトル
開始



ビブロフィリア

5分間で本を紹介するゲーム、ビブリオバトルを毎週やっているサークルです

メンバーのオススメ本紹介コーナーの他、

両日ともに11:30からは実際にビブリオバトルも行います!

面白い本を見つけてみませんか?

部員も大募集中なので、漫画・小説・絵本・図鑑などなど、何かしらの本が好きという方!

ぜひとも遊びに来てください!

展示場所：221 教室



マンガ研究部

マンガ研究部は年に一回の部誌の発行を目標に活動しています。

文化祭では部誌や、部員の描いたイラスト、漫画を展示します。

展示場所：222 教室



美術部ではイラスト、造形、音楽など形を問わず様々な作品の作成を各自で行っており、制作過程を通じて美術及び芸術への理解を深めることを目標に日々活動しております。倉陵祭では毎年、全体で一つのテーマに沿って制作を行う「テーマ作品」、各自でテーマを掲げ制作する「自由作品」を展示しています。また、自由作品の一部としてポストカードの制作も行っています。

展示場所：512 教室

CLLリニアインパクト最大化プロジェクト ～2037年に“みえ”が変わります！～



CLL リニアインパクト最大化プロジェクト

CLL リニアインパクト最大化プロジェクトとは、2037年にリニア中央新幹線の駅が三重県に開業する際の効果を高めるために活動しています。啓発活動や社会調査に取り組んでいます。今回は、ポスターの展示やアンケートを実施いたします。一緒に早期の開業を応援し、開業する際の効果を高めていくことができれば、幸いです。リニア中央新幹線のことが分からなくても、興味を持っていただけます。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

展示場所：711 教室

皇學館大学手話部

手話とは、耳が聞こえない人々がコミュニケーションをとったり、物事を考えたりするときに使う言葉で、手指の動きや表情などを使って概念や意思を視覚的に表現する言語です。私たちは部員同士仲良く手話表現を学んでいます。

この機会に手話について学んでみませんか？
どなたでも大歓迎です！お気軽にお越しください！



手話部

皇學館大学手話部です。

私たちは、普段の部活の活動について紹介したり、少しでも多くの方々に手話を知っていただけるような展示、体験をおこなったりします。手話に関するクイズや、手話表現・指文字の体験などを通して、普段手話にあまりふれる機会がない方にも手話を身近感じてもらえるような場所にしていきたいと思います。手話についてあまり知らない方でも大歓迎です。ぜひ、お気軽にお越しください！

展示場所：721 教室

華道部

個人作品展示
大型作品展示

ぜひ見に来てください！

華道部

毎週月曜日の午後から部室で活動を行なっています！

部員全員でそれぞれの作品の展示
共同作品も展示しています

感想を書いていただくノートも設置していますので、

ぜひ見に来てください！

展示場所：731 教室



皇學館大学 写真部

こんにちは。皇學館大学写真部です。

写真部では、倉陵祭での写真展示や写真コンクールへの参加を主な活動内容としています。

倉陵祭では、今年も写真展示を行います。部員が厳選した写真をお楽しみください。

展示教室：732 教室





231 教室

土曜日のみ開催となります



233 教室

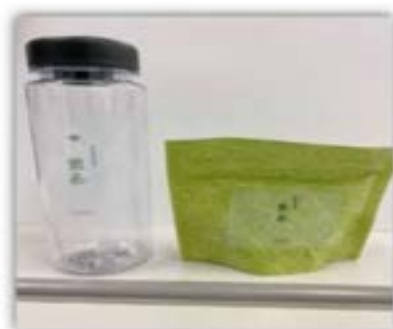


511 教室

土曜日のみ公演

開演 14:00 終演 15:00

度会カフェリョクプロジェクト



煎茶



ほうじ茶

各1,000円(税込)

喜多製茶さんと開発したお茶パックと、お茶ボトルを販売しています！

また、活動内容をポスターで、掲示しています。ぜひ来て下さい！

712 教室



722 教室



一回 50 円

733 教室



茶道部の お茶会

10/25

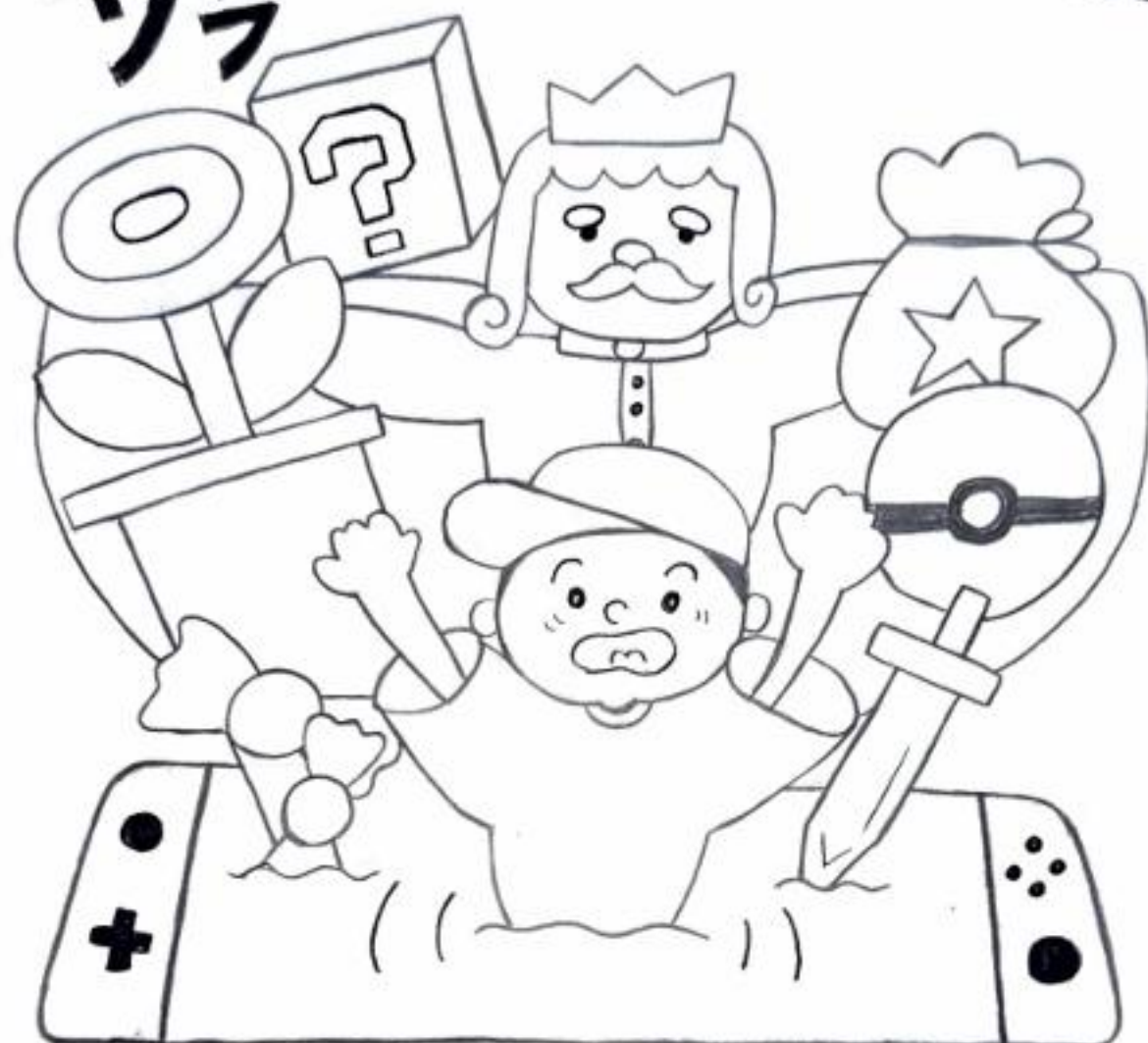
11:30～	受付開始	〈受付〉
12:00～12:30	1席目	〈本席〉
12:40～13:10	2席目	〈立礼席〉
13:20～13:50	3席目	〈本席〉*
14:00～14:30	4席目	〈立礼席〉
		〈受付終了〉
14:40～15:10	5席目	〈本席〉

※お菓子は無くなり次第終了とさせていただきます。



お一人様
300円

ラルフとゾラのお手伝い物語



				皇學館大学レクリエーション部	
日時	10月25日(土)				
時間	午前の部	開場	11:00	開演	11:30~12:30
	午後の部	開場	13:30	開演	14:00~15:00
場所	皇學館大学	総合体育館	2階	サナアリーナ ※変更の可能性あり	

詳細はこちらまで

メールアドレス: rekubu.mail@gmail.com イスタ: recreation.gakkan

学科研究
発表会・展示

令和7年度

国文学会 研究発表会

国文学会は国文学国語学の研究の促進及び会員相互の親睦をはかることを目的として活動しており、今年度も研究発表会を行います。

この発表を聞けば、論の組み立て方やその展開の仕方がよくわかると思います。今年度は本学大学院生による発表です。

現在卒業論文に取り組んでいる四年生や題目決定を目前に控えている三年生はもちろん一・二年生からの参加を期待します。

一般の方もぜひご来聴ください。

研究発表

文同「墨竹図」の受容と展開…奈良 奏美 氏

小津久足の紀行文の研究……楊 瑩 氏

開催日時
場 所

10月25日(土) 10時
2号館 224教室



海外インターンシップ 成果報告会

タイププログラム

令和7年度からの新規プログラム

令和7年8月19日～24日

三重県松阪市本社の紙小津産業株式会社のご協力のもと、
タイの東洋ビジネスサービス株式会社で行われた就業体験
で得た学びを実際に参加した、
学生4名（3現・1神・1教・1現）が報告します。

- 海外で就業体験をしてみたいけれど、語学力に自信がない…
- 在学中になにかチャレンジしてみたいけど、何をしたらいいかわからない…

そんな皆さんにぜひ聞いていただきたいです。

10月25日（土） 11：00 ～ 12：00
2号館3階 234 教室 **参加自由** **途中入室・退室可**

学生支援部教務担当

教育学科ゼミ発表

皇學館大学教育学部の学生が、各研究室・研究部会・出前授業など教育学に関わる研究や活動の成果を発表します。
皆さまのご来場をお待ちしております。

10月25日(土)10時~12時
会場:7号館4階

741教室(渡邊毅ゼミ)

742教室(加藤ゼミ)

743教室(大杉ゼミ)

**745教室(中松ゼミ)
(澤ゼミ)**

道徳教育ゼミ

中学校・小学校での出前授業、学習塾での偉人プレゼン、郷土の偉人調査、フィールドワーク(ゼミ旅行)等について発表、展示します

場所:741 教室

時間:10月25日(土) 10:00~12:00

保健体育科教育学ゼミ 2・3年生合同発表会



若き知の共演！自らの研究を語る

保健体育科教育学ゼミでは、日々の学びの成果を発表する合同発表会を開催いたします。2年生はこれから取り組んでみたい研究テーマを発表、3年生は卒業論文中間発表会に向けての中間報告をします。学生たちの熱意と探求心に満ちた発表を、ぜひご覧ください。

教育学部 教育学科
特別支援教育工学研究室（大杉ゼミ）
PRESENTS

大きいおともだちも
もちろん参加
できます！

ちいさいおともだちのための プログラミングきょうしつ IN倉陵祭



日時：10月25日（土）10:00～12:00
会場：743教室（7号館4階）

☆ちいさい子どもでもプログラミングを楽しむことのできるツール
「VISCUIT(ビスケット)」を体験できます！

生物学ゼミ・理科教育学ゼミ

私たちが開発した教材が
研究室から教室へ

「私たちの研究が教材に!？」
私達のゼミの全貌をその目で確かめよう!!

両ゼミでは、昆虫飼育を通して、
幼稚園から高校の授業に対応した
教材開発に取り組んでいます！
今回はそんなゼミの研究からイベ
ント、「出前講座」に至るまで、
そのすべてを紹介します!!

教室：745
日付：10/25（土）
時間：10時～12時



令和7年度
皇學館大学神道学会 京都・宗教系大学院連合 共催講演会

AI時代における 神道・神職

才脇 直樹 氏

奈良女子大学 副学長・研究院工学研究科 教授
大阪大学大学院 基礎工学研究科 特任教授

平成21年度皇學館大学
階位検定講習会を受講。
神社本庁神職資格（直階）を取得。

【日時】 令和7年10月25日（土）
13:00～15:00

【会場】 皇學館大学 431教室

— 入場無料・聴講歓迎 —

お問い合わせ先
皇學館大学神道学科研究室（3号館4階）
TEL・FAX 0596-22-6455



倉陵祭 企画

附属図書館

倉陵祭期間中は図書館を一般開放しています
※貸出・返却等はありません

【一般開放時間】

10月25日（土） 11：00～16：00

10月26日（日） 12：00～16：00

ブックリサイクルを開催しています

図書館玄関前にて、図書館で不要となった本・雑誌を
無料でお譲りします

館内の展示なども自由にご見学ください



第64回倉陵祭

Stage Time Table

10.25[sat] 11:00-19:00

時間	実施時間	プログラム
11:00~11:20	20分	アフサソブル部
11:30~11:50	20分	雅楽部
12:00~12:10	10分	居合道部
12:20~12:40	20分	軽音楽部JAZZ
12:55~13:55	60分	軽音楽部ROCK
14:05~14:35	30分	よさこい部“雅”
14:45~15:00	15分	合気道部
15:10~15:55	45分	ダンス部
16:00~16:30	30分	☆ SPAX ☆
16:45~17:45	60分	ギター・マンドリン部
18:00~19:00	60分	軽音楽部ROCK

※発表時間は予告なく変更となる可能性があります。予めご了承ください。

第64回倉陵祭

10/26(日)

アーティスト&お笑いライブ



皇學館大学 記念講堂

アーティストライブ 15:20~



SPAX



LET ME KNOW

お笑いライブ 16:55~



5GAP



ザ・パンチ



大谷健太

皇學館大学生・教職員は入場無料（学生証の提示をお願いします）
一般の方はチケットの購入が必要です

<アンサンブル部>



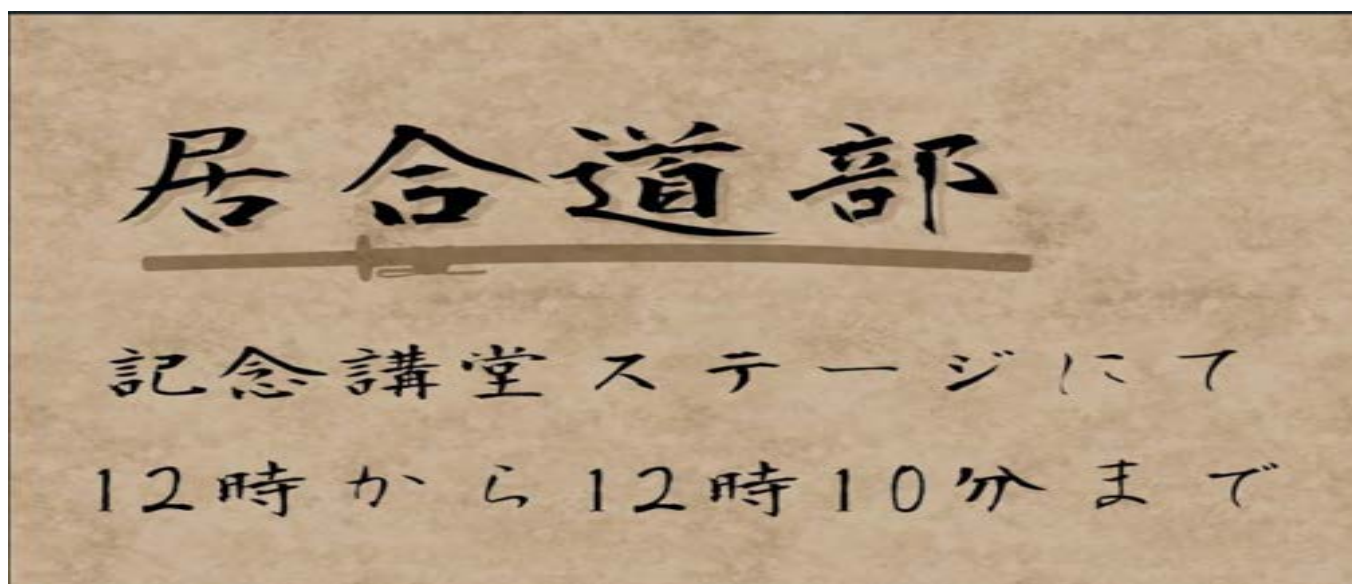
<雅楽部>



雅楽部では、1日約2時間の練習を週5日全員で行っています。12月の定期演奏会や神社様への出張のご奉仕に向け日々、楽器や舞のお稽古に励んでいます。雅楽部の公式のInstagramに奉仕の様子や活動をアップしているので、是非覗いてみてください。

12月14日(日)には、記念講堂で定期演奏会を開催する予定です。入場料は無料です。お気軽にお越しください。

<居合道部>



<軽音楽部〈JAZZ〉Moon Light Orchestra>



私たちは毎週月曜日・水曜日・木曜日に記念講堂で活躍しています
ステージ発表では、みなさんが一度は聞いたことのあるようなジャズのスタンダード曲も演奏予定です
ぜひ、お気軽にお越しください
みなさんもジャズと一緒に楽しみましょう！

<よさこい部“雅”>



皇學館大学よさこい部“雅”
「笑顔でよろしく」を合言葉に、仲間と共に駆け抜けてきた日々。
文化祭は、3年生にとって現役最後の舞。
感謝と絆、そして笑顔を胸に、一瞬一瞬を大切に踊りきります。
皆様に笑顔をお届けできますように。

<合気道部>



皇學館大学合気道部は、昭和37年に本学再興と同時に開祖との御縁によって創立され、それ以来、岩垣茂則先生、そして現在は里中香司先生の御指導の下、日々稽古に励んでおります。本年度は本学合気道部の創部63周年を迎えます。さらなる技術向上を目指し、伝統を守っていくと共に、精進を重ねる所存であります。ステージ発表では日々の稽古の成果を演武という形で披露したいと思っています。合気道に少しでも興味がある方はぜひ見に来てください！

<ダンス部>



<ギターマンドリン部>



<軽音楽部 ROCK>



学生参加型企画

10 月 26 日(二日目)



運動が苦手な人でも
楽しめる球技！



大乱闘スマッシュブラザーズ
マリオカート8DXなどの大人数対
戦型eスポーツ実施予定…



オリジナリティある種目…



皇學館大学 倉陵祭

吹かせる、自分自身の新風を…

eスポーツ

ポッチャ・モルック

的あて大会

日付 2025年10月26日

時間 午前10時～午前12時

場所 皇學館大学総合体育館・7号館

受付場所・集合場所 : 皇學館大学総合体育館一階

学生証が必要です



参加型企画
ひみつの挑戦状
謎解き
ウォークラリー
10.26 SAT

13:00~15:00
学内にて開催



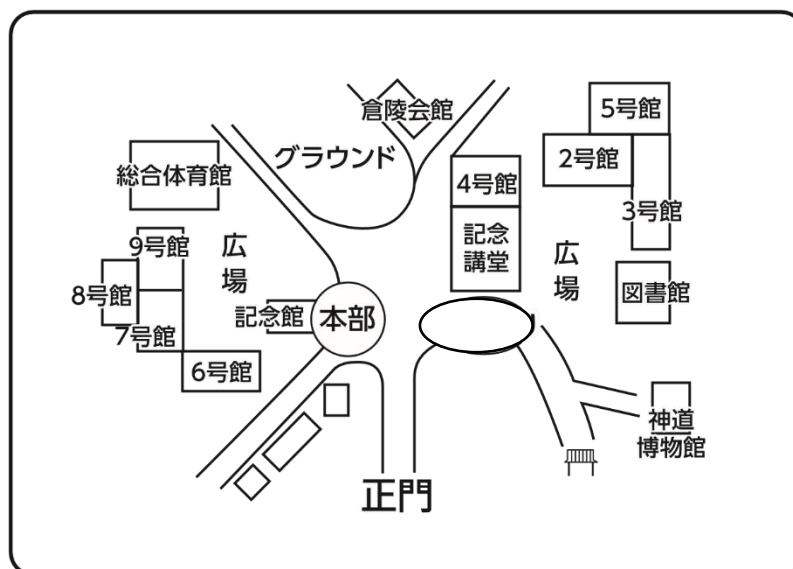
集合場所：倉陵会館1階

成績優秀者には景品も用意しています！

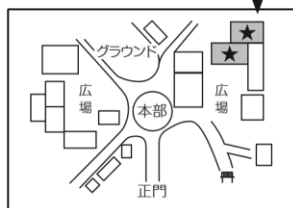
学生証をもって参加してください！！

教室マップ

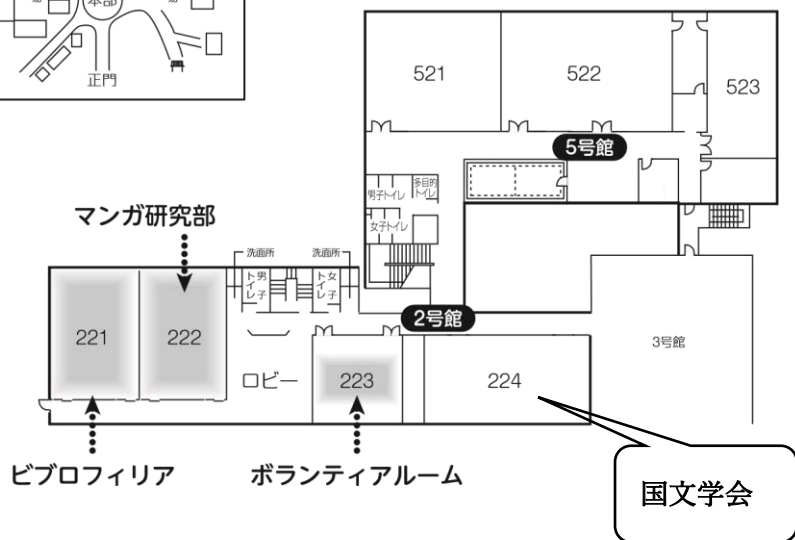
大学構内略図



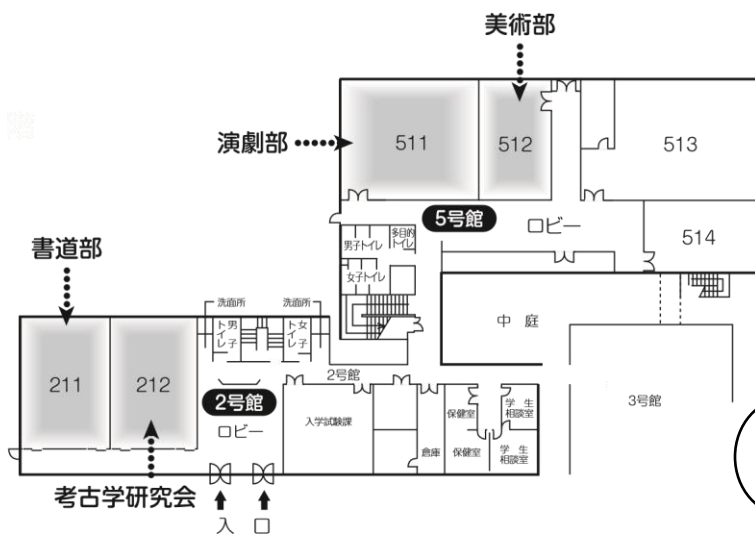
2・5号館



2階

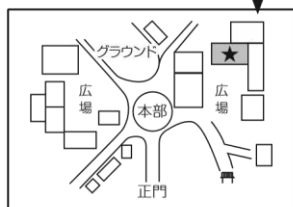


1階

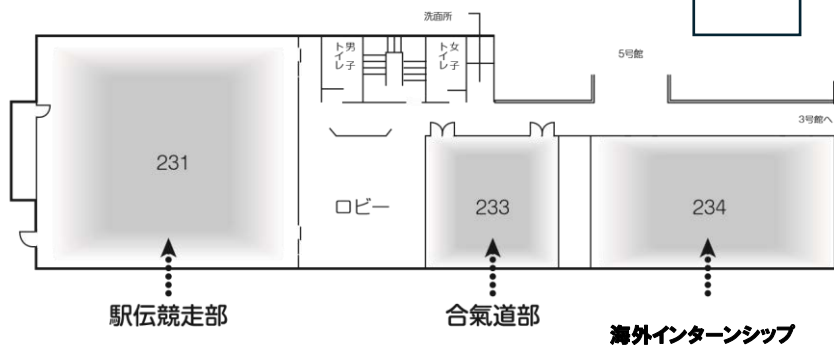


1階

2号館



3階

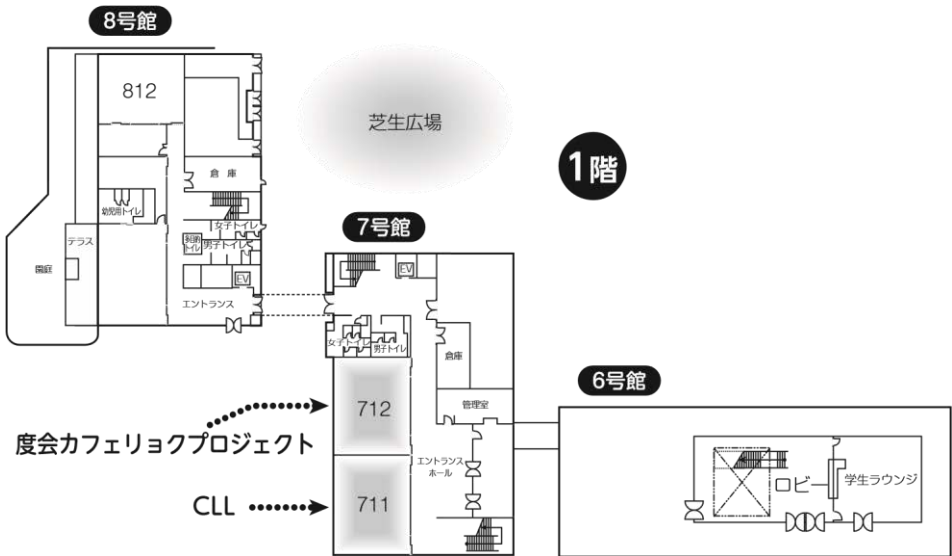
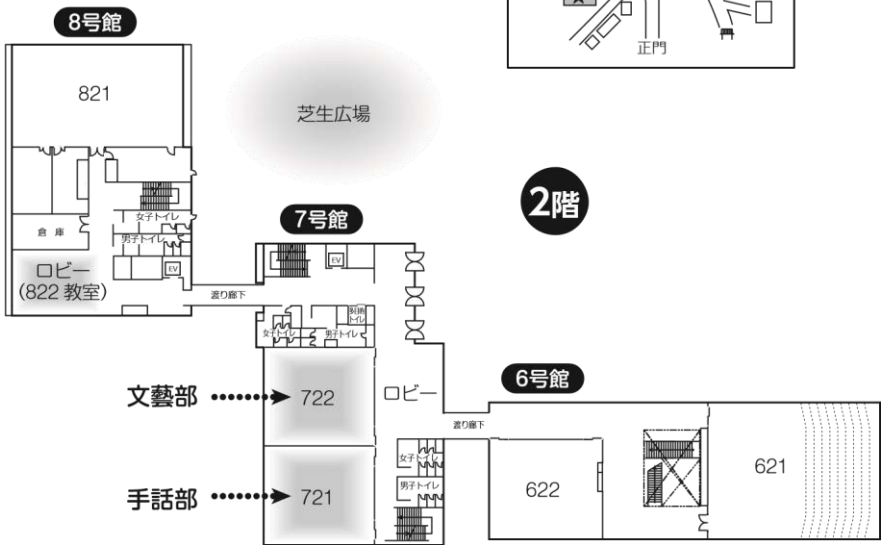
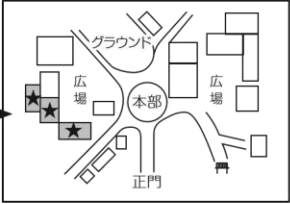


4号館 3階

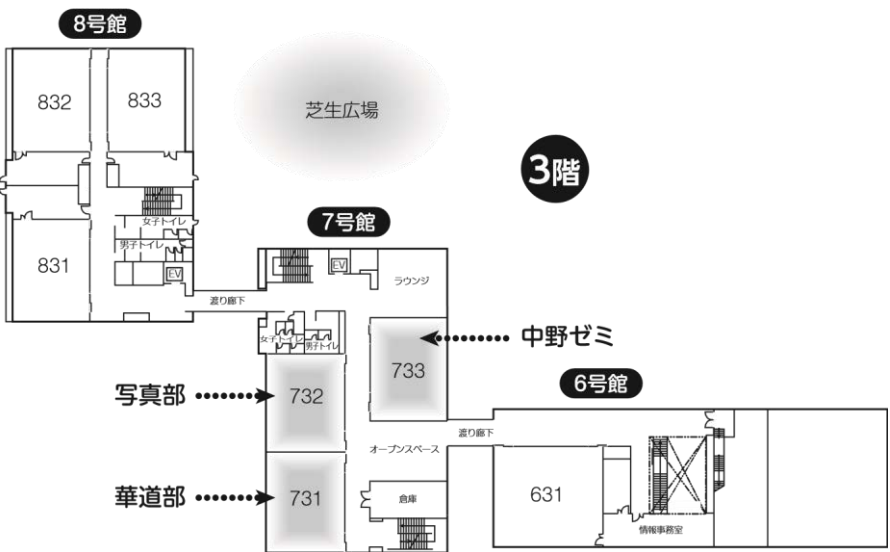
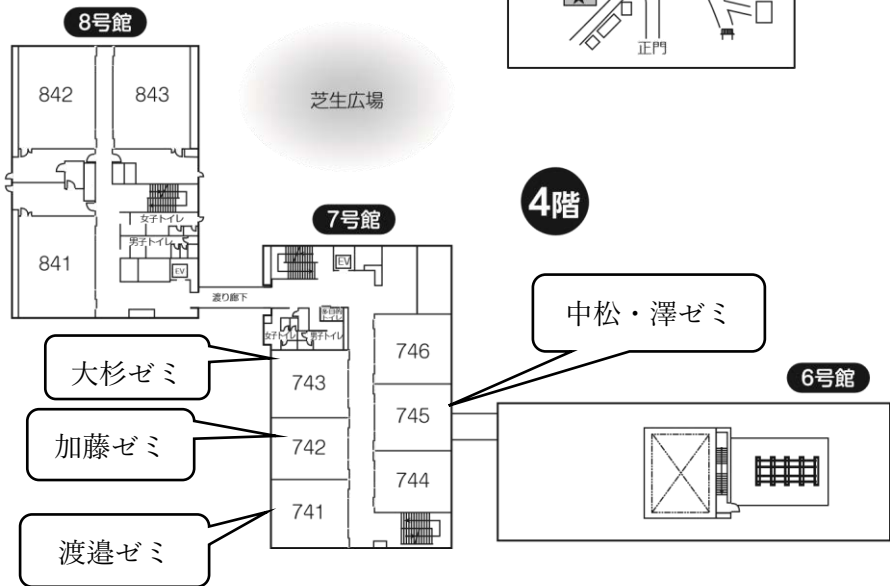
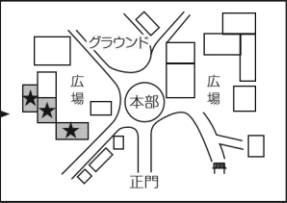
神道学会

431
視聴覚室

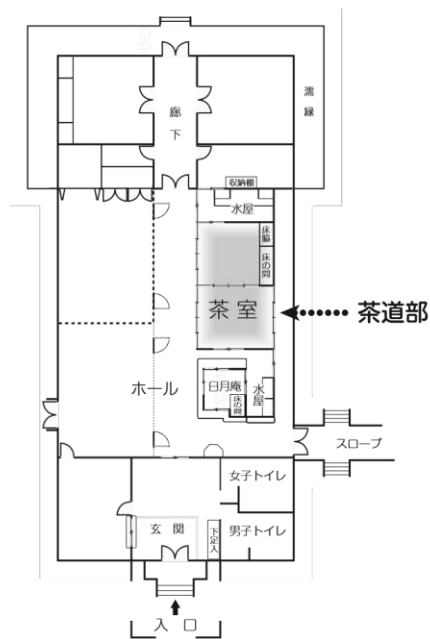
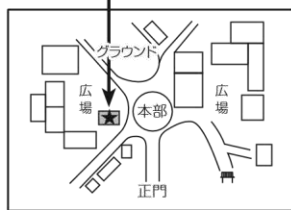
6・7・8号館



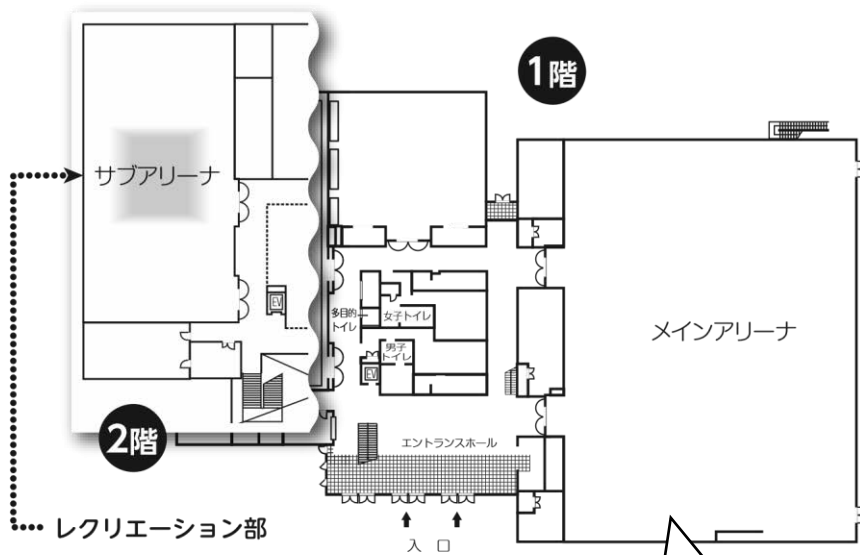
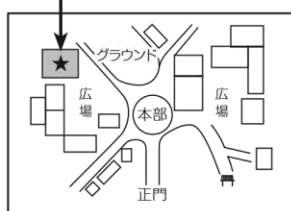
6・7・8号館



記念館



総合体育館



2日目学生参加型企画

— 倉陵祭の足跡 —

年	回	テーマ	講演して下さった先生	演題アーティストと（映画）
昭 37	1		大石義雄氏（法学博士）	「憲法改正の根本問題」
			倉野憲司氏（文学博士）	「稽古照今」
昭 38	2		斉藤忠氏（ジャパン・タイムズ論説委員長）	「核停止条約成立後における東西関係の展開」
昭 39	3		尾上正男氏（法学博士）	「中ソ論争とその教訓」
昭 40	4	※曲がり角 今こそ一人一人が考える時だ （パンフレットの巻頭言）	田畑巖穂氏（日本大学法学部講師）森戸辰男氏（日本学術会議委員他）	日本国憲法の問題点及び改正の方向社会機関としての大学
昭 41	5	※大学の理想を 確立するため に（倉陵祭アピール）	高坂正顕氏（文学博士日本ユネスコ国内委員）	歴史の見方について
昭 42	6	我らが世代に新しいふきを一民族の歴史と伝統を通じてー	津下正章氏（本学教授）岸信介氏（自由民主党顧問国際文化振興会会長）村尾次郎氏（文学博士）	清き流れのほとりに青年学徒に告ぐ 教科書裁判に現れた現代日本の苦悩
昭 43	7	我ら青春のエネルギーは燃えているか！	吉田精一氏（東京教育大学教授）林房雄氏（当時「緑の日本列島」などで注目をあつめていた）	日本文学史上の近代明治の精神
昭 44	8	青年は行動するー明日の歴史を築くためにー	鈴木孝氏（外務省国際文化局資料部長）福田恒存氏（評論家劇作家）	国際情勢と日本歴史と文学 (LOVE IS A MANY — SPLENDORED THING) (慕情)

昭 45	9	※	三浦雄一郎氏 (プロスキーヤー)	若者の勇気と気迫	(富士山直滑降)
昭 46	10	沈滞か興隆か ▲我ら今岐路に立つ	鶴田浩二氏 (映画俳優)	人間鶴田浩二	(俺たちに明日はないボニーとクライド)
昭 47	11	※新しい出発	村松剛氏 (評論家)	日本をおもう	(夜の大捜査線)
昭 48	12	※	迫水久常氏 (ライオンズクラブ国際協会国際理事)	天皇陛下と終戦	赤い鳥 (おかしなおかしなおかしな世界)
昭 49	13	このすばらしき世界	高田好胤氏 (薬師寺管主法相宗管長) 村尾次郎氏 (文学博士)	人の和訴訟の多い国は滅亡する	(男はつらいよ) (チャップリン「待の灯」)
昭 50	14	飛翔	市村真一氏 (京都大学教授 東南アジア研究センター所長)	変わりゆく世界 アジアと日本の役割	グレープ やまがたすみこ (鉄道員)
昭 51	15	情熱－躍動する青春－	三笠宮寛仁親王 殿下 梶島有三氏 (日本青年協議会委員長)	ほんものとは何か 現憲法下に於ける天皇陛下「今上陛下御在位五十年」	高石友也とナターシャセブン (愛は国境を越えて) (明治天皇と日清日露の戦い)
昭 52	16	邁進	黛敏郎氏 (作曲家)	日本の美と心	寺内タケシ (素晴らしい風船旅行) (なつかしき笛や太鼓)
昭 53	17	超克	桶谷繁雄氏 (京都産業大学教授)	動物性の超克－情報社会に生きる－	ダ・カーポ やまがたすみこ (鉄道員)
昭 54	18	燃やし尽くそう 貴い日々に－地域社会に於ける大学像を求めて－	水上勉氏 (作家)	人間について	ペドロ & カプリシャス (ジョーイ)
昭 55	19	今語れ 我らの未来を	宇野精一氏 (東京大学名誉教授 文学博士)	戦後教育の反省	トランザム (エデンの東)

昭 56	20	青春の創造	江藤淳氏（東京工業大学教授文学博士文芸評論家）	占領軍の検閲と戦後日本文学	N・S・P （ラストコンサート） （俺たちの交響楽）
昭 57	21	自ら得る燃焼の瞬間 ～新たな世紀へ～	阿川弘之氏（作家）	遊びの精神	八神純子（ロッキー）
昭 58	22	時代を超えて	八原昌元氏（明星食品㈱社長）	消費者の欲求をつかむこと	沢田聖子（スティング）
昭 59	23	告！地上での言動	遠藤周作氏（作家）	命の海	ハイ・ファイ・セット （炎のランナー）
昭 60	24	舞台へ上がれ！	山田太一氏（シナリオライター）	テレビを通して今の時代を考える	NOBODY （愛と青春の旅立ち）
昭 61	25	新世紀宣言 ー今築け新しき時代をー	北壮夫氏（作家）	日本人のユーモアについて	1986 オメガトライブ （カサブランカ） （ブルースブラザーズ）
昭 62	26	翔べー瞬間の翼でー	内田康夫氏（作家）	作家の創造の実態について ー夏泊殺人岬を通じてー	白井貴子& CRAZY BOY （南極物語）
昭 63	27	昭和天皇御重態のため、講演会コンサートなどは自粛中止			
平元	28	疾風怒濤 ー新しい光りを浴びてー	山本七平氏（作家、山本書店社長）	宗教、東と西	池田政典 （ロボコップ）
平 2	29	壁をこえよう！ ー今こそ、無限のフィールドへー	三浦朱門氏（日本文芸家協会理事長）	日本文化の国際性	森高千里 （メジャーリーグ）
平 3	30	夢を追い続けて ー世紀への挑戦ー	小野田寛郎氏	「生きる」	JUN SKY WALKER (S)（フィールドオブドリームズ）
平 4	31	過去、今、そして未来を見つめて ー地球考現学ー	森本哲郎氏（評論家）	「歴史をつくる力」	T-BOLAN （メンフィス・ベル） （カイロの紫のバラ）
平 5	32	悠久ー甦る、日本の心ー	犬養孝氏（大阪大学名誉教授）	「万葉のこころ（たましひ）」	中村あゆみ （推定無罪）（グリーンカード）

平 6	33	新風－明日への ”新”呼吸－	中田武二氏 (国連ボランティア名誉大使)	「厚仁の信じた もの、追い求め たもの、そして 残して行ったも の」	Mr. Children (美女と野獣) (ブレードランナー)
平 7	34	礎～未来へのス テップアップ	総山孝雄氏 (東 京医科歯科大学 名誉教授)	明治・大正・昭 和を通じて日本 が果たした偉大 な役割	ZIGGY (アラジン) (ライオンキング)
平 8	35	わ	ペマ・ギャルポ 氏 (チベット文化 研究所所長)	文化継承の意義	FLYING KIDS (ロジャー・ラビット) (めぐり逢えたら)
平 9	36	Global	大槻義彦氏 (早稲田大学教 授)	超能力より面白 い、自然界の不 思議	松田樹利亜 サービスパンダ (インディペンデンスデイ) (となりのトトロ)
平 10	37	温故知新	井沢元彦氏 (作 家)	「逆説の日本史 がおもしろい」	(トイストーリー) (友情－ Friendship －)
平 11	38	Remake ～史上最大？倉 田山大作戦～	ピーター・フラ ンクル氏 (数学者・ジャ グラー)	「楽しい人生の 方程式」	松本ハウス エスパー伊藤 (アミスタッド) (紅の豚)
平 12	39	Be Ambitious ～おっきいこと はいいことだ～	秋山豊寛氏 (ジャーナリス ト)	「宇宙から見た 水と緑とロマン の地球」	ダンス☆マン (Green Mile) (TARZAN)
平 13	40	向日葵	C.W. ニコル氏	人と自然との共 生	THE HIGH-LOWS (魔女の宅急便) (海の上のピアニスト)
平 14	41	絆－きずな－	増岡弘氏	マスオの家庭教 育学	電撃ネットワーク MONGOL800 スカイメイツ (ハリーポッターと賢者の石) (ロード・オブ・ザ・リング)
平 15	42	軌跡－きせき－	金美齢氏	アジアの中の日 本	つじあやの (ロード・オブ・ザ・リング二つの塔) (ピーターパン2)
平 16	43	雄飛－ゆうひ－			PaniCrew orange pekoe (トゥイーティー)

平 17	44	粋ーいきー	義家 弘介氏	ヤンキー新たな る挑戦！	DEPAPEPE うたまる
平 18	45	想造ーそうぞう ー	舞の海 秀平氏	決してあきらめ ない	竹仲絵里 HAYABUSA
平 19	46	縁ーえにしー	水谷修氏	今、子どもたち は…～私たちに できることしな ければならない こと～	キンモクセイ
平 20	47	彩ーいろどりー	三宅久之氏	混迷する政局と 日本の進路	Spontania navy & ivory スピカ
平 21	48	煌ーきらめきー	浅野温子氏	語り舞台 『日本神話への誘 い』	GO!GO!7188
平 22	49	結ーむすびー	小泉武夫氏	「食と日本人の知 恵」	サカナクション
平 23	50	歩ーあゆみー	藤原正彦氏	「日本人の誇り」	植村花菜
平 24	51	進ーすすむー	山口香氏	「柔道と人間力」	LiSA
平 25	52	環ーめぐるー	杉山愛氏	「夢をかなえる生 き方」	かりゆし 58
平 26	53	夢想ーゆめおも うー	幸坊治郎氏	「時代を読み解く ～正しい判断は 正しい情報から ～」	Juliet
平 27	54	奏ーかなでー	林家木久扇氏	僕の人生、落語だ よ！	家入レオ
平 28	55	円ーまどかー	手嶋龍一氏	激動の世紀の行 方を読み解く～ 中口の動向と日 米同盟～	WHITE JAM
平 29	56	励ーはげむー	渡部陽一氏	世界からのメッ セージ ～人間愛と絆～	FlowBack
平 30	57	中興ーちゅうこ うー	井上康生氏	「私の柔道哲学」	フレデリック
令和	58	祥瑞	松本零士氏	「斎王から令和へ」	SUPER BEAVER
令和	59				
令和	60	カモミール ー逆境で生まれるカー			

令 4	61	勇躍 －皆で創りあげ るもの－			wacci
令 5	62	息吹			ACE COLLECTION
令 6	63	花車			SPAX Amber’
令 7	64	新風			SPAX LET ME KNOW

(学生生活のしおり)

★1回目から3回目までは、『創立90年再興10年皇學館大學史』を参考にしました。

★テーマで※印がついているものは、資料に「テーマにかえて」という言葉が載せてあった年、又は「倉陵祭アピール」
として言葉がのせてあった年で、はっきりしたテーマが手元の資料からは少しわかりにくい年です。

★講演して下さった先生の紹介はその当時のものです。